

## 提案2. 街区公園・ポケットパークにおける「基本的な整備の考え方」を以下の通りとする。

### 2-1. 街区公園

#### ○安全性

- ・道路に接する境界部は、隅切り以外に出入口を設置する
- ・道路に接する出入口に対して、車止めを設置する
- ・道路と隣接している境界部に横断防止柵 (H=1.1m 以上) を設置する

#### ○周辺との関係性

- ・緑道に接する出入口は 10m 以上の幅員を確保する
- ・緑道や歩行者通路と隣接している境界部には、柵等を設置しない
- ・隣地が民有宅地の場合、プライバシーを考慮して目隠し用のフェンス (H=1.8m 程度) を設置する

#### ○使いやすさ

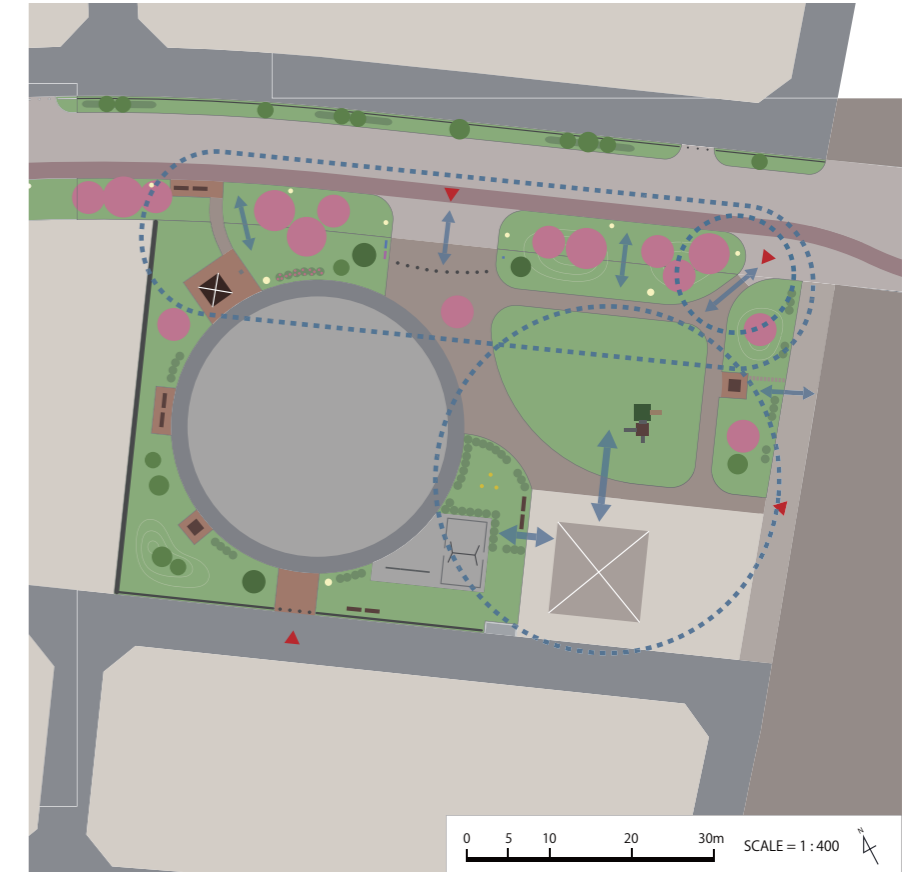
- ・多目的な活動ができる広場空間を確保する
- ・四阿もしくはパーゴラ等の休憩施設を設置する
- ・敷地面積 150 m<sup>2</sup> に対して 1 基程度のベンチを設置する

※スクエアベンチは上記ベンチに対して 2 基分とする

- ・出入口に公園銘板を設置する
- ・地域状況に応じて、遊具類、植栽、築山、花壇、照明、公園案内表示板、掲示板、テーブル等を設ける



街区公園のイメージ例



※あくまでも平面図はモデルです (周辺住民の意見を整備内容に反映)

### 2-2. ポケットパーク

#### ○安全性

- ・道路に接する境界部は、隅切り以外に出入口を設置する
- ・道路に接する出入口に対して、車止めを設置する
- ・道路と隣接している境界部に横断防止柵 (H=1.1m 以上) を設置する

#### ○周辺との関係性

- ・隣地が民有宅地の場合、プライバシーを考慮して目隠し用のフェンス (H=1.8m 程度) を設置する

#### ○使いやすさ

- ・多目的な活動ができる広場空間を確保する
- ・敷地面積 150 m<sup>2</sup> に対して 1 基程度のベンチを設置する

※スクエアベンチは上記ベンチに対して 2 基分とする

- ・出入口に公園銘板を設置する
- ・地域状況に応じて、シンボルツリー、生垣、築山、花壇、スプリング遊具、ブランコ、パーゴラ、掲示板等を設ける



ポケットパークのイメージ例

